

令和2年5月16日

生徒及び保護者の皆様へ

大阪産業大学附属高等学校

校長 平岡 伸一郎

6月以降の学校再開に向けて

今週に入り学年ごとに登校日を設定しましたが、生徒の皆さんの元気な様子を見ることができて少しほっとしたところです。登校日には5月末までの学習課題や授業開始に備えた予習課題を配布するとともに、オンライン授業の接続状況を確認するなど配信に関する説明を行いました。

そして本日、全ての生徒に対してオンライン授業の配信をしました。音声が聞こえないなどの不具合はあったようですが、初めてオンラインで学校と家庭を繋げることができて良かったと思っています。他の先進校とは異なり、ICT環境が万全ではなく、しかも急な取り組みの中でよくここまで漕ぎ着くことができました。これも偏に生徒及び保護者の皆様のご理解とご協力のお陰であり、ICT教育推進部の先生方を中心として全ての先生方のお陰であると心より感謝申し上げます。

大阪府では、昨日自粛解除基準「大阪モデル」が示されましたが、まだ5月末までの臨時休業の要請は続いています。しかし来週21日（木）に緊急事態宣言が解除されますと、6月以降のあるいはもう少し早い学校の再開が見えてくるかもしれません。

それを期待して待ちたいと思いますが、生徒の皆さんには今できることを確実に実行してもらいたいと思います。そこで本校は、来週も20日（水）、21日（木）を登校日として週1回の時差・分散登校を続けます。また登校日以外の日にはオンライン授業の配信をします。このことについて生徒の皆さんは、今週の登校日で担任の先生からあった説明・指示に従ってください。

新型コロナウイルス感染拡大防止策として国を挙げて取り組んできた臨時休業であり、学校再開については慎重でなくてはならず、決して油断をしてはいけません。しかし学校再開の時期はもう少しのところまで来たと言えます。世間には「9月入学・始業論」もあるようですが、本校としてまずは、今年度末（来年3月）までの行事等の見直しをして、生徒の教育保障について万全を期す覚悟です。

生徒の皆さんは引き続き毎日の検温を欠かさず、もうしばらくの間自宅で我慢の勉強をお願いいたします。

以上